事業所名　ハッピーテラス　長浜教室

支援プログラム（児童発達支援）

作成日　令和8 年 11 月 2 日

法人（事業所）理念	こころとこころのかけはしのとなり、地域の社会福祉の発展に寄与する 職員の物心両面の充実を目指す					
支援方針	・子どもは必ず成長するという信念 ・「自信」を持たせ「できる」をふやす ・アプローチ手法にはこだわらない					
営業時間	月～金　9 時　0 分から　18 時　0 分まで			送迎実施の有無	あり（○）　なし	
	支　援　内　容					
本人支援	健康・生活	【あいさつ】集団生活の基礎となる「あいさつ」についての定着を図ります 【着替え】ボタンやひもなどの取扱いの練習など、着脱に必要なスキルを学びます 【道具の使い方】スプーンやフォークなど、生活で必要となる道具の使い方を学びます 【お片付け】身の回りのものを整頓するなどの、生活スキルを獲得を目指します				
	運動・感覚	【サーキット】平均台や滑り台、ジャンプなど身体機能の基礎となる粗大運動に取り組みます 【ふれあい遊び】職員や保護者など身近な大人と触れ合うことで触覚や平衡感覚などの様々な感覚の刺激を受けることで体の発達や愛着関係の形成を行います 【制作活動】道具の操作や紙を折るなどの手先を使う、微細運動に取り組みます 【体操】遊びの基礎となる動作模倣を行い、からだを動かす楽しさを学びます				
	認知・行動	【概念の理解】大小などの比較概念、物の仲間分けなどの属性分類などの概念の形成を図ります 【組み立て遊び】積み木遊びやブロック遊びを通して、空間関係の理解を深めます 【指示の理解】子どもの特性に応じた、視覚的・聴覚的など受け取りやすい指示を把握し、処理をする練習を行います				
	言語 コミュニケーション	【身振り手振り】意思のやりとりを行えるよう、身振りや指さしなどの動作の獲得を目指します 【言語の受容と表出】物の名前や、様子を表す言葉など、日常生活で必要となる言語の受容と表出について取り組みます 【絵本】絵本を読んだり、聞いたりし、ストーリーの流れを理解して物語の楽しさを学びます 【読み書き】子どもの特性や発達段階に応じて、ひらがなや数字の読み書きに取り組みます				
	人間関係 社会性	【物の貸し借り】2人での物の共有を行い、連合遊びの基礎を養います 【集団遊び】ルールを守ったり、役割分担をするなどの共同遊びの基礎を養います 【ごっこ遊び】ものを見立てたり、場面に応じた、コミュニケーションの取り方を学びます 【マナーの理解】お店や道路での過ごし方などの日常生活で必要となるマナーについて学びます				
家族支援	各児童の支援の振り返りにおいて、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。 また、家庭でのアプローチの悩みや園での不安事項などについて、随時面談を行いアドバイスを行う。 併せて、定期的な支援についての保護者勉強会を行う。			移行支援	各児童の所属する園に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	
地域支援・地域連携	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。 各児童の所属する他児童発達支援や利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。			職員の質の向上	職員全員のハッピーテラス本部指定の初期認定研修の受講、毎月の教室勉強会の実施、年6回のハッピーテラス本部実施の研修の参加・視聴、自治体が提供する研修への参加	
主な行事等	毎月、季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。					

事業所名　ハッピーテラス　長浜教室

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日　令和8 年 11 月 2 日

法人（事業所）理念	こころとこころのかけはしのとなり、地域の社会福祉の発展に寄与する 職員の物心両面の充実を目指す					
支援方針	・子どもは必ず成長するという信念 ・「自信」を持たせ「できる」をふやす ・アプローチ手法にはこだわらない					
営業時間	月～金　9 時　0 分から　18 時　0 分まで			送迎実施の有無	あり（○）　なし	
	支　援　内　容					
ハッピーテラスでは、週間テーマ（以下「本人支援」欄の【】）に基づいたトレーニングを通じて５領域に対応したスキルの獲得を目指すとともに、週間テーマ以外にも本人に重点的に必要と考えられる事項について、長期目標および短期目標を設定し、総合的なソーシャルスキルの伸長を目指します。						
本人支援	健康・生活	【身辺自立】身だしなみ、食事のマナー、衛生管理、病気や怪我、薬、服装 【家事】はさみの使い方 【対人関係】行動の切り替え、衝動のコントロール、危険を避ける				
	運動・感覚	【変換能力】状況変化に応じて動きを切り替える予測能力 【定位能力】障害物や動いている物と自分の位置関係を空間的に把握する情報処理能力 【識別能力】手足や用具を視覚と連携させて調整する能力 【リズム能力】リズムを作ったり、真似したり、タイミングをつかむ能力 【バランス能力】身体のバランスを維持し、崩れを素早く回復する能力 【連結能力】タイミングよく身体をスムーズに動かす能力 【反応能力】何かの合図に素早く的確な動作で反応する能力				
	認知・行動	【地域生活】時計の読み方、お金の理解、カレンダー 【家事】はさみの使い方 【対人関係】行動の切り替え、衝動のコントロール、危険を避ける				
	言語 コミュニケーション	【聞く・話す】自己紹介、読み聞かせ、言葉を増やそう、詳しい説明、将来の夢、指示の聞き取り／説明と報告、疑問文 【読む・書く】名前、ひらがな・カタカナ、文字の読み書き、言葉を書く・文を書く、ニュース、手紙、作文／説明の読み取り				
	人間関係 社会性	【対人関係】気持ちを表す、他人への気遣い、お礼やお願いの言葉、謝る言葉、食事のマナー／会話のマナー、友達作り				
家族支援	定期的な面談の機会を設け、各児童の支援を通じて成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。 また、家庭でのアプローチの悩みや園での不安事項などについて、随時面談を行いアドバイスを行う。 併せて、支援についての保護者勉強会も要望に応じ実施する。			移行支援	各児童の所属する学校に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	
地域支援・地域連携	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。 各児童の所属する他放デイや利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。			職員の質の向上	職員全員のハッピーテラス本部指定の初期認定研修の受講、毎月の教室勉強会の実施、年6回のハッピーテラス本部実施の研修の参加・視聴、自治体が提供する研修への参加	
主な行事等	毎月、季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。					